

2021年も宜しくお願ひいたします

コロナ渦の中で社会全体が大きく様変わりしようとしています。皆様は如何お過ごしでしょうか。株式会社プロテックではより皆様に弊社を身近に感じて頂けるよう、近況報告を毎月お送りすることとしました。会社のニュースや各人の思いなど、SNSの紙媒体的な存在として気楽に発信してまいります。



プロテックの取り組み

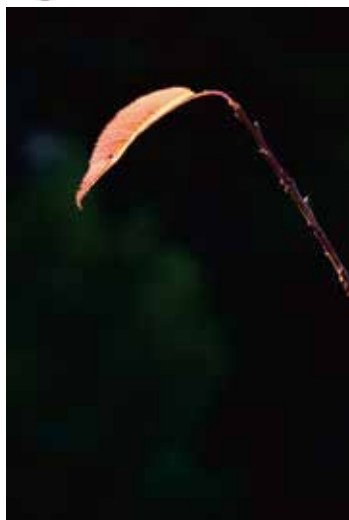
写真がデジタルに完全移行した結果、フィルム時代には物理的に不可能だったことも、多くは可能となってきました。作例は本来は白飛びや黒潰れになる明暗を、違和感なく1枚の写真として仕上げる「HDR技術」です。他にも多数の写真を重ねて被写界深度をコントロールする「深度合成」、特定の色彩を現物に合わせることや、360度パノラマ、数mにも及ぶ巨大プリントにも耐える、超高精細撮影等、数々の技術を手につけてきました。しかし、良い写真には優れた技術は必須ですが、それだけでは十分ではないと感じています。次回からプロテックの取り組みをひとつずつご紹介して参ります。(小山)



## Koyama

山歩きで勉強し直し

気がつけばプロテックも40年近くなり、写真撮影を生業としてきましたが、ともすれば情報を伝達することだけに終始していた自分に反省し、何気ない写真のもつ、構図・色彩・ピントなどの評価とは異なる魅力を、ゆるーくシンプルに感情表現したいのですが、私にはとても難しいです。少し前から健康のために始めた山歩きで、反射的に小さく心が動いたシーンを切り取っていると、良い訓練になり少し分かりかけた感じです。まだまだ勉強ですね。



## Morita

皆様 本年もよろしくおねがひいたします。我が家の近所に近水園(おみずえん)という歴史庭園があります。一月の中頃に少しだけ積雪があり、溶けないうちにと撮影してまいりました。できれば雨戸が開く時間まで、溶けずに残ってほしいです。1700年頃の建物なので300年以上この地に佇んで、今も歴史を刻んでいます。災害も戦もあり疫病や飢饉に苦しむ時代もあつたでしょう。建物にもし魂が宿るなら、今のコロナ禍をどのように見ているでしょう。歴史の証人として声が聞きたいものです。

1700年頃の建物なので300年以上この地に佇んで、今も歴史を刻んでいます。災害も戦もあり疫病や飢饉に苦しむ時代もあつたでしょう。建物にもし魂が宿るなら、今のコロナ禍をどのように見ているでしょう。歴史の証人として声が聞きたいものです。



歴史の証人として声が聞きたいものです。

## Kusuda

2021-1に寄せて

年が明け、早一ヶ月が経ちました。年々早くなる刻の経過そしてコロナ・・・。

驚きと戸惑いの日々はもう少し続きそうです。おかしな事に体温測定が習慣になり、身体に意識が向くようになりました。

どこか諦めていたダイエット。身体を整えよう、家の要らない物を整えよう。書類も整えよう、撮りためた写真も整えよう。整え過ぎたら、カメラを持ってアンバランスなニュアンスの写真を撮りに行こう！

そんなことを思う今日この頃です。



## Mizuko

浅口市の寄島にて、ドローンで撮影しました。つい数年前まで空中で撮影を行うことはハードルの高いものでしたが、150mまで飛行させられるので、被写体の見え方、見せ方が一気に広がりました。気軽に撮影が行えるということは、ただ撮るだけではないプラスαの要素がなければ埋もれてしまいます。差別化を図りながら、需要に応じてゆこうと思います。

